

受付印	
収入印紙	円
予納郵便切手	円
予納登記印紙	円

審判 家事調停	申立書 事件名 (戸籍訂正許可)
------------	--------------------

この欄に収入印紙をはる。 1件について甲類審判 800円分 乙類審判 1,200円分 調停 1,200円分
(はった印紙に押印しないでください。)

準口頭	関連事件番号 平成 年 (家) 第 号
-----	----------------------

家庭裁判所 御中 平成 23 年 9 月 23 日	申立人 〔又は法定代 理人など の署名押印 又は記名押印〕	田中 太郎	印
---------------------------------	---	-------	---

添付書類	申立人の戸籍謄本 1通、相手方の戸籍謄本 1通 出生届出書記載事項証明書 1通、母子手帳 1通
------	--

申立人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
		東京都 杉並区 * * * * *	府 県
	住所	〒 168 - 0082	電話 03 (3333) 3333
		東京都杉並区 * * * * *	(方)
	連絡先	〒 -	電話 ()
	同上	(方)	
	フリガナ	タナカ タロウ	大正
	氏名	田中 太郎	昭和 47 年 9 月 23 日生 平成
	職業	会社員	
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
		都 道	府 県
	住所	〒 -	電話 ()
			(方)
	連絡先	〒 -	電話 ()
		(方)	
	フリガナ		大正
	氏名		昭和 年 月 日生 平成
	職業		

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨

本籍 東京都杉並区****筆頭者田中太郎戸籍中、長女香織の身分事項欄に「平成**年**月**日東京都杉並区****で出生同日父届出入籍」と記載することを許可するとの審判を求める。

申 立 て の 実 情

- 1 申立人は、平成**年**月**日、****と婚姻し、平成**年**月**日、東京都杉並区内の**病院において長女香織が出生した。
- 2 戸籍を見たところ長女香織の出生事項の記載がないことがわかった。
- 3 申立人は当時出生の届出をするにあたり多忙で混乱しており、どこで間違えたのか覚えていない。
- 4 出生届出書記載事項証明書を法務局から取寄せたところ、届出の日は出生の日だったが、医師の記入する欄のうち、医師の記名押印はあるものの、出生年月日や出生の場所が空欄になっていた。**医院はすでに廃業しており、当時の医師がどこにいるかもわからない。妻**の母子手帳には、出生の事実が記載されています。
- 5 戸籍に出生事項が記載されていない理由については、市役所でもよくわからないとのこと。
- 6 出生事項の記載をするため、本申立の審判を求める。

(注) 太枠の中だけ記入してください。